

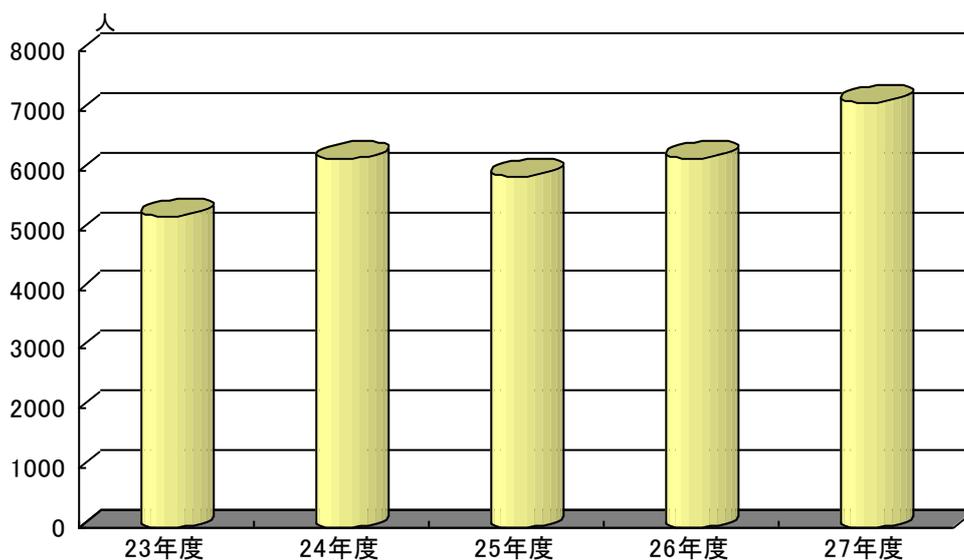
平成 27 年度 スキルラボ利用状況報告書

平成 27 年 6 月 30 日

大坪芳美 植田美穂 池添貴子 山崎加奈枝

スキルラボの利用環境が整い、より幅広く活用されるようになり、平成 27 年度の利用者数は 7,135 人となった。平成 23 年度から 5 年間のスキルラボ利用者推移を図 1 に示す。

図 1 スキルラボ利用者推移



平成 25 年度から 27 年度の利用者数の月別比較を、図 2 に示す。さらに平成 27 年度スキルラボ利用者の状況を月別・利用者別に表 1 に示し利用状況を比較し検討した。

図 2 利用者数比較

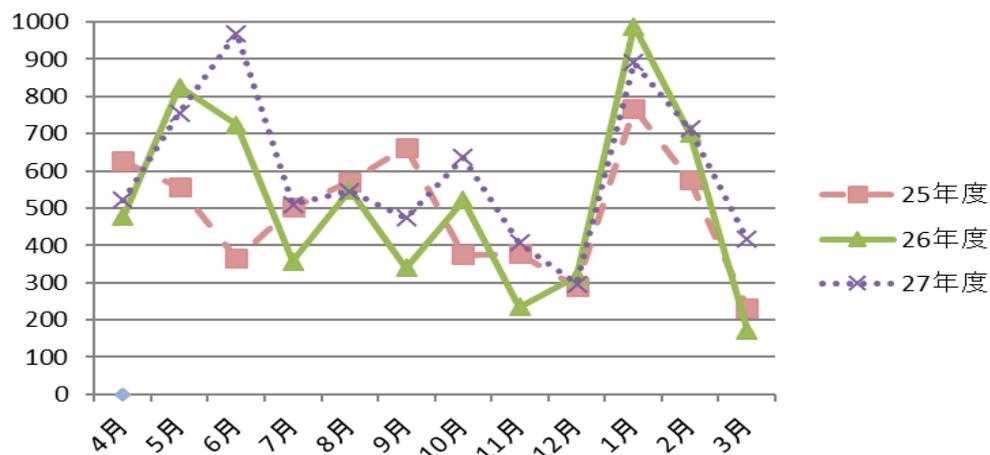


表1 平成27年度 スキルラボ利用状況

	利用者数	内 訳			
		学生		学内職員	学外者
		授業	自主学習		
27年4月	522	474	28	20	0
5月	756	432	30	294	0
6月	969	544	186	162	77
7月	511	241	5	84	181
8月	545	0	50	130	365
9月	473	110	58	204	101
10月	636	246	34	236	120
11月	407	107	212	16	72
12月	296	112	109	55	20
28年1月	891	695	122	54	20
2月	713	0	314	193	206
3月	416	0	26	110	280
合計	7135	2961	1174	1558	1442

平成27年度利用者を月別に比較し、図3に示す。4～6月は学生実習での利用が多く、8月はオープンキャンパスで高校生やその保護者を対象とした『学生によるBLS講習会』の開催のため、さらに3月には学生サークルSILSによるBLS講習会等のため学外利用者が増加した。学外者利用状況の詳細について表2に示す。

図3 月別利用者内訳

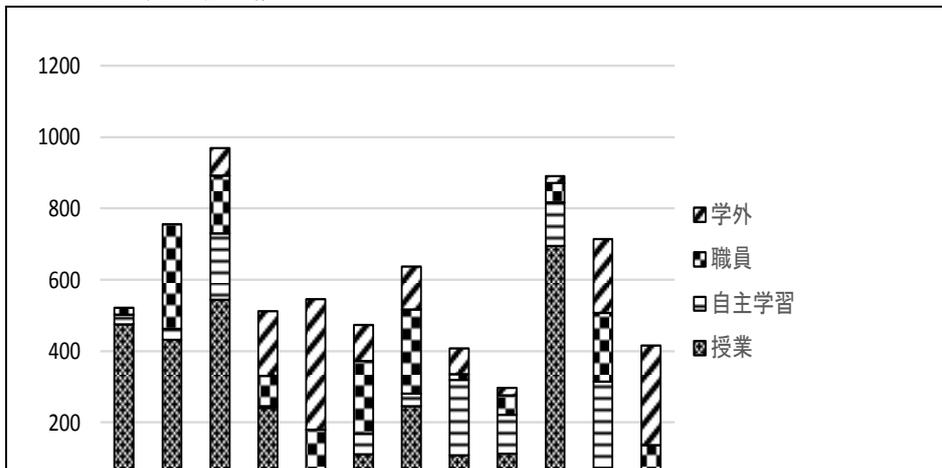


表2 学外者利用詳細

日 程	内 容	参加者数		担 当 講 座 等	開 催 場 所
		学内	学外		
6/6	佐賀糖尿病療養指導士認定研修会	1	57	医学部看護学科	学内
6/20	看護部スキルアップ研修	40	20	附属病院看護部	学内
7/1	留学生研修	1	10	先進外傷治療学講座	学内
7/3	ALSO プロバイダーコース	1	24	産婦人科	学内
7/6	BLS 講習会 in 経済学部	15	30	学生サークル SILS	本庄キャンパス
7/11	看護部スキルアップ研修	40	20	附属病院看護部	学内
7/14	看護師・理学療法士対象対象 BLS 講習会	2	40	地域総合診療センター	富士大和温泉病院
7/28	文化教育学部学生対象対象「救急処置」	2	49	附属病院集中治療部	本庄キャンパス
8/6	オープンキャンパス	25	340	学生サービス課	学内
8/8	看護部スキルアップ研修	40	20	附属病院看護部	学内
8/18	自治医大・長大・佐大合同夏期実習	30	3	地域医療支援学講座	学内
8/25	職員研修	30	2	リハビリテーション部	学内
9/4	SSTT	1	31	救急部	学内
9/12	BLS 講習会 in シャトー文雅	12	30	学生サークル SILS	シャトー文雅
9/12	看護部スキルアップ研修	40	20	附属病院看護部	学内
10/3	ワークショップ	20	40	学生サークル SILS	学内
10/16	職員研修	1	80	泌尿器科	学内
10/26	BLS ワークショップ	5	35	学生サークル SILS	学内
11/18	BLS 実習	1	60	卒後臨床研修センター	佐賀女子短大
11/19	病床環境設営	11	4	成人・老年看護学講座	学内
11/28	BLS インストラクター養成研修会	1	8	救急医学講座	学内
12/12	看護部スキルアップ研修	40	20	附属病院看護部	学内
1/9	看護部スキルアップ研修	40	20	附属病院看護部	学内
2/19	ICLS コース	1	23	救急医学講座	学内
2/13	MCLS	10	38	救命救急センター	学内
2/13	スキルアップ研修会	40	20	看護部	学内
2/14	佐賀県子育て研修会	0	59	卒後臨床研修センター	佐賀女子短大
2/19	SSTT	10	38	救命救急センター	学外
3/15	BLS 講習会 in 佐賀西高校	20	280	学生サークル SILS	佐賀西校

地域包括医療教育部門支援活動報告

肝疾患センター教員の熱意ある指導のお陰で、学生サークル「地域医療研究会」も腹部エコー入門講座の指導に加わっている。受講生の評判も大変よく複数回参加する学生も多い。以下に①腹部超音波入門講座、②学生サークル「SILS」の活動を紹介する。

① 腹部超音波入門講座

平成 27 年度の開催日程および受講者の内訳を表 4 に示す。

表 4 腹部超音波入門講座 開催日程および受講者

日 程	受 講 者
平成 27 年 4 月 22 日 (水)	医学科学生 1 名
5 月 27 日 (水)	医学科学生 4 名
6 月 10 日 (水)	薬剤部研修生 5 名
7 月 15 日 (水)	医学科学生 2 名
9 月 30 日 (水)	薬剤部研修生 4 名 医学科学生 1 名 看護学科学生 1 名
10 月 28 日 (水)	医学科学生 3 名
11 月 26 日 (水)	薬剤部研修生 2 名
12 月 16 日 (水)	医学科学生 1 名
平成 28 年 1 月 27 日 (水)	医学科学生 1 名 検査部職員 1 名
2 月 24 日 (水)	医学科学生 1 名 検査部職員 1 名 薬剤部研修生 2 名
3 月 17 日 (水)	医学科学生 2 名

② 救急医療サークル「SILS」(医療教育部門支援)平成 27 年度活動報告

SILS 代表 M.R

【沿革と概要】

SILS は「蘇生の会」という名で救急救命に関する学習活動をする団体として 2003 年に創部されました。当初は定期的に ACLS(Advanced Cardiovascular Life Support:二次救命)の学習会を行うことを主な活動としていましたが、2008 年から、学生同士で BLS(Basic Life Support:一次救命)を教え合う活動を新たに始め、学生間での心肺蘇生法ならびにインストラクション能力の向上を目指してきました。2010 年の秋からは一般の方々に BLS を普及する活動を本格的に開始しました。2010 年度よりサークル名を現在の「SILS(Saga-univ. Instructors of Life Support)」と改め、学内外での BLS 講習会を活動の軸にしつつ、他大学との ACLS 学習や下級生の実習指導、メンバー間での勉強会など、救急の分野にかぎらず、幅広い活動を継続していこうと考えています。

【学内 BLS セミナー】

学生同士で BLS を教え合う「学内 BLS セミナー」は、年間 2~3 回開催され、昨年度までで 30 回以上開催しています。昨年度は 5 月 10 日、10 月 4 日、に鍋島キャンパスで行い、34 名の 1~3 年生が参加し、SILS のメンバーになってくれました。主な対象は学内の学生ですが、他学部や他大学・医療系専門学校からも広く参加者を受け入れてきました。受講生は二回目以降の参加の際はインストラクターとして指導する側にまわり、新たな受講生に BLS を教え、自分の知識の再確認をするとともにインストラクションの手法を学びます。最近では、産業医科大学、九州大学、聖マリア学院大学、長崎国際大学、長崎大学、熊本大学、崇城大学、大分大学、山口大学などでも同様の BLS セミナーが開催されるようになり、大学の垣根を越えてインストラクター同士の交流の機会も増えています。

【学外(一般向け)BLS 講習会】

医学生として、心肺蘇生法や AED の使い方を普及することで地域貢献をしていこうという考えから始まったのが学外 BLS 講習会です。サークルとしての正式な講習活動が始まったのは 2010 年 10 月です。昨年度は以下の 5 回となります。

- ・2015 年 7 月 6 日:佐賀大学経済学部羽石研究室 学生 約 30 名
- ・2015 年 8 月 27 日:佐賀大学附属小学校 教諭 約 30 名
- ・2015 年 9 月 12 日:レストランシャトー文雅 レストラン職員約 30 名
- ・2015 年 10 月 2 日:佐賀県歯科医師会心肺蘇生講習会
(佐賀大学附属病院卒後臨床センターの先生の補助として)
- ・2016 年 3 月 15・17 日:佐賀西高校 BLS 講習会 高校生 約 280 名

2016 年度も一般の方に BLS を教える場を設け、救急医療の普及を行いたいと考えています。

【学内イベントでの BLS 講習会】

2015年8月7日に催された佐賀大学オープンキャンパスでBLSのブースを出し、イベントに参加した高校生にBLSを教えました。

【学生 ACLS ワークショップ】

本サークルの活動の起点となったこの活動は、全国の医療系学生が、AHA(アメリカ心臓協会)が開催しているACLSコースをアレンジした2日間のプログラムを通して、救命のプロフェッショナルとしての知識と技術を学ぶ講習会です。全国各地の大学で同様の活動が行われており、年間およそ10~15回のワークショップが開催されていますが、九州では2008年から「ALL九州」として九州圏内の大学が持ち回りで、半年に1回のペースでワークショップを開催しています。佐賀大学ではこれまでに2008年3月、2008年9月、2010年9月、2012年3月、2014年3月と5回学生ワークショップを開催しました。その際参加した学生は運営・参加者・インストラクター合わせて学内外で150名程にのぼります。

【学内 ALS セミナー】

上で紹介したワークショップはBLS・ACLSの両方を2日かけて学ぶものですが、参加できる枠は限られています。そこで2011年度より年1回ペースで、BLSを既に受講した人限定でACLSの1日コースを開催しています。事前予習を徹底することにより参加者到達度も高く、また1日の参加でACLSの勉強ができるのは良いなどと参加した人からは大変好評をいただいています。

【下級生の実習指導協力】

2008年からは低学年医学科の実習にも協力しており、1年生にはBLSを、2年生にはACLSと気道管理を指導しています。また、2011年度からは看護学科3年生のBLS実習の補助もしています。

【その他】

- ・2015年4月5日:さが桜マラソン2015のAED定置ボランティアとしてSILSから十数名が参加しました。この活動も数年前から毎年行っており、今後も引き続き参加する予定です。
- ・他大学で開催されるBLSのセミナーや全国の大学で行われるワークショップにインストラクターとして参加しています。
- ・インストラクターとして活動をするための講習会(インストラクションの技術や心得についての)も定期的に開催をしています。
- ・学外BLSの運営の中心となる部員はAHAのBLSヘルスケアプロバイダーの講習会を受け資格を取っています。中にはそのさらに上のインストラクターの資格の取得を目指す者もおります。
- ・AHAのACLS Providerのコースを受講した者もおります。
- ・今後は、BLS・ACLSといった心停止のみを扱った勉強会だけでなく、外傷や小児救急、脳卒中や心血管疾患など、幅広く救急に関する勉強会を学生主体でやっていきたいと考えています。